

小作争議調査表

No. 3/

昭和三十二年一月分 (月報番號第一五六號)

場 所	朝倉郡 福田村 字小隈	
	發生 總	昭和九年十一月十日 昭和十年二月二十七日
關係人員	地主 白石 茂登 外三名 小作人 西村 熊太郎 外二十六名	關係地 種類面積 田 二十町一歩
地主關係團體	小作人 關係團體	全農 福佐 福田村 西村支部
原因	小作人側は本年度(五年)小作料減額を求め居り協議中。各番地別を早定し依り減額要求と理由とし各地主と交渉し三割減額と要求したるも地主は拒否するに因り。	
事項要求	小作料三割減要求	
經過	<p>地主側昭和九年年度に於て永久小作料二割二分減額を要求し、当時双方何処も承諾せしめ減額せしむる協定あり、小作人側も要求と拒絶す。</p> <p>地主側は一旦小作人の要求と拒絶し、十月十日、地主側は協定したる後、現場に於て小作料代表四名を令見、坪州の結果減額を申請し、中止せしむる、小作人側は今更坪州、要求と拒絶し、各條項別表、其後双方何等運動せしむるも、協定に至り地主は小作人の懐柔を中念せしむるべく、各自個別的折衝と章出。結果地主側は過大に解決す。</p> <p>未解決の箇所地主に争ひては仲裁人と立て折衝の結果左記條件にて解決す。</p>	

(昭和十年一月分)

財團 協調會 福岡出張所

備 考	結	昭和九年年度小作料を三割減額す。
	果	